

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	がん細胞の免疫原性を修飾する因子の探索		
1. 研究の目的と方法	生体にはがん細胞を攻撃し殺傷する細胞傷害性T細胞が存在します。このT細胞とがん細胞の反応は、がん細胞の免疫原性に規定されます。本研究では、患者さんから採取された保存細胞（がん細胞、T細胞など）を用い、がん細胞を様々な薬剤で処理し、T細胞と反応させて、がん細胞をより強く殺傷する分子、すなわち免疫原性を増強する分子の特定を行います。がん細胞の免疫原性を増強できる事ができれば、新たながん免疫療法の開発に繋がります。また、がん細胞を攻撃する優れたT細胞が特定された場合には、がん細胞の認識に関与するT細胞レセプター（TCR）遺伝子の解析を行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	先行研究「進行膵癌及び胆道癌に対する塩酸ゲムシタビン併用WT1ペプチドパルス樹状細胞療法第1相臨床試験」（承認番号 21-204 6082）にご参加いただいた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	東京慈恵会医科大学 臨床医学研究所で凍結保存してあるがん細胞、末梢血単核細胞（T細胞、単球など）	
	(2) 試料の取得の方法	先行研究である上記研究で、すでに凍結保存してあるがん細胞、血液中の細胞（末梢血単核球）を使用します。	
	(3) 情報の種類	診断名：がん	
	(4) 情報の取得の方法	先行研究である上記研究で取得されたデータを二次利用します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床医学研究所
		氏名	伊藤 正紀
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	(公財)がん研究会・がんプレジジョン医療研究センター 免疫ゲノム解析グループ グループリーダー 清谷一馬 (機関の長：野田哲生)		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号がすでにつけられています。</p> <p>提供方法：(公財)がん研究会・がんプレシジョン医療研究センター・免疫ゲノム解析グループに以下の方法で送られ、実験がなされます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送されます。</p> <p>提供するものは、先行研究ですすでに凍結保存されてある血液中の細胞（末梢血単核球）になります。</p> <p>試料・情報の利用開始予定日： 2023年10月頃～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床医学研究所</p> <p>研究責任者：講師 伊藤 正紀（いとう まさき）</p> <p>窓口担当者：講師 伊藤 正紀（いとう まさき）</p> <p>電話番号：04-7164-1111（内線 6406）</p> <p>対応時間：平日 10：00 ～ 16：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。